

sumi.lab 薄手アームカバーに新色「ラベンダー」が登場

UV対策もオシャレも大切にしたい方へ。全3色でさらに広がる選択肢



国産間伐材の有効活用のため、機能性木炭「セラミック炭(特許取得)」を製造するアスカム。そのアスカムが展開するライフスタイルブランド「KinoKoto」の人気商品「sumi.lab 薄手アームカバー」に、4月1日から新色「ラベンダー&グレー」が加わりました。

紫外線は4月から強くなり始め、9月頃までは特に肌が日焼けしやすい季節といわれています。「sumi.lab 薄手アームカバー」にはセラミック炭染めオーガニックコットンが使われていて、UV隠蔽率は94%。サッと身に着けるだけで簡単に紫外線対策ができる上、天然素材ならではのやさしいつけ心地も好評です。親指を通す穴もあり、気になる手の甲までしっかりガードしてくれます。動いてもずれにくく、強い日射しから肌を守りながらもストレスフリーな使い心地を実現しました。これからの季節、母の日などギフトにもおすすめです。

**sumi.lab (スミラボ) 薄手アームカバー**

価格：¥2,530(税込)

カラー：全3色

グレー (JAN #4538083000779)

ピンク&グレー (JAN #4538083000786)

ラベンダー&グレー (JAN #4538083001332)

素材：コットン78%・ナイロン22%

(オーガニックコットン繊維をセラミック炭で染めています)

サイズ：フリー 丈42cm(2枚入り)

製造：日本



【株式会社アスカム】 静岡県榛原郡吉田町にて、1937年創業の歴史ある木工・製材機械メーカーが、国内の間伐材の有効利用と森林保護育成を目指して2000年に事業化したアスカム。特許技術のセラミック炭は、脱臭・調湿効果・遠赤外線機能に優れています。自然素材の機能を活かした生活雑貨や建築資材の開発により、人と森に役立つライフスタイルを提案しています。

■ <https://www.kinokoto.net/>

monova 新規出展者【RGC株式会社/琉球ガラス村】

琉球ガラスの伝統と技術を次世代へつなぐ



RGC株式会社は糸満市福地で30年以上の間、沖縄県の伝統工芸に指定されている琉球ガラス製品を作り続けています。卓越した技能者(現代の名工)や沖縄県工芸士認定を受けた琉球ガラス職人が生み出すオリジナリティ豊かな作品ばかりです。近年はSDGsへの貢献を視野に入れた廃車窓ガラスのリサイクル製品化など、技術継承のため幅広い活動をしています。

<WEB>

<https://www.ryukyu-glass.co.jp/>

<取扱商品例> ※価格はすべて税込

・mado シリーズ(画像上)

廃車の窓ガラスが職人の手によって生まれ変わったシリーズ。
涼し気なアイスグリーン、シックなスモーキーブラックの2色。

mado ロックグラス:3,850円

mado タンブラー:3,850円~4,180円

mado 小鉢:4,620円 他

・バースデーグラス(画像右)

各月の誕生石の色をイメージしたグラス。

1月~12月(各月):3,520円

RGC RYUKYU
GLASS
CREATION



山崎金属工業株式会社 主催

2025年7月12日（土）洋食器の日 特別体験会
「スプーンの比較体験会 ～比べてみよう、使い心地～」

【スプーン比較体験イメージ】



【ワークショップ 燕三条交展「之間」in 台湾】



【山崎金属工業 カトラリーイメージ「YUEN」】

**スプーンが変わると、料理の味も変わる！？
美味しさを引き出すスプーンの秘密を、
あなたも体験してみませんか？**

スプーンの形状・重さ・バランス・仕上げの違いによって、食事の印象がどれほど変わるのか？ 今回の体験会では、国内有数のカトラリーブランド「山崎金属工業」のスプーンを使って味わうことで、一般的なスプーンとの違いを実際に感じていただきます。その驚きの体験をぜひお楽しみください。

山崎金属工業のカトラリーは、国内の様々なホテルやレストラン等で採用されている他、2023年に新潟で開催された「G7財務大臣・中央銀行総裁会議」の公式記念品として、「YUEN」シリーズが選ばれました。ユニークな形状が印象的なカレー専用スプーンやスープ専用スプーンの人気も国内外で高まっています。

さらに、7月12日「洋食器の日」を記念して、今回参加された方にはもちろん山崎金属工業のスプーンを1本、スペシャルギフトとしてプレゼントいたします。ぜひご友人やご家族皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

洋食器の日 特別体験会**「スプーンの比較体験会 ～比べてみよう、使い心地～」**

<開催概要>

日 時：2025年7月12日（土）

①11:00～ ②12:00～ ③14:00～ ④15:00～
⑤16:00～ ⑥17:00～

所要時間：約40分

定 員：各回8名

会 場：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

参 加 費：1,000円（税込／スプーン1本付き）

主 催：山崎金属工業株式会社

協 賛：monova

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時・希望人数を明記の上、メールにてお申込みください。

monova受付でも申込可能です。

申込先メールアドレス：info@monova-web.jp

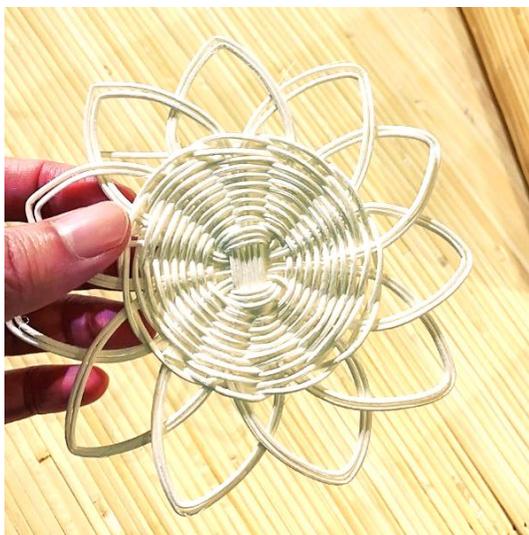
※メールの場合、件名に「特別体験会申込み」とお入れください。

【山崎金属工業株式会社】金属加工が盛んな新潟県燕三条地域でカトラリーを製造する山崎金属工業は、流行に左右されない長期的な視野に立ったものづくりを目指しています。洗練された美しいデザインは勿論のこと、細部まで磨き上げられたカトラリーの口当たりには多くのファンがあり、ノーベル賞授賞式の晩餐会にも使用されるなど、その評価は世界中に広がっています。

■ <https://www.yamazakitableware.co.jp/>

ワークショップ「籐編みコースターをつくろう！」

～日本の気候風土にあった素材、籐（ラタン）について学ぶ～



天然素材の籐で編んだカーペット「籐むしろ」。日本では約500年も昔から使われてきたと言われていいます。

調湿作用・吸水性・消臭性が抜群で、現代でも温浴施設の脱衣所などで採用されています。床材に適した強度があり、耐久性は約40年という優れもの。そして、何と言ってもひんやりと足裏に気持ちいいのが、嬉しい特徴ではないでしょうか。年々蒸し暑くなっていく日本の夏に、まさに適したカーペットです。

そんな籐編みのカーペットを更に進化させ、**抗菌・防カビ・抗ウイルス**の機能をもたせたのが、「野々山さんの籐むしろ(籐敷物)」です。

このワークショップでは、籐編み歴約40年の職人・野々山さんに愛知県からお越しいただきます。野々山さんの指導のもと、大人も子供も楽しめるワークショップです。コースターづくりを体験しながら、籐編みの魅力を感じていただけます。

籐でできたマットやカーペットなどについても知ることができますので、日本らしい夏の過ごし方に関心のある方、天然素材で気持ちよく過ごしたい方、籐編みに興味のある方など、是非お気軽にご参加ください。



講師：野々山ご夫妻
(野々山籐屋／籐編職人)

ワークショップ「籐編みコースターをつくろう！」

<開催概要>

日 時：2025年7月19日(土)・20日(日) 各回45分

2025年7月19日(土) ①13:30～ ②15:00～ ③17:00～
2025年7月20日(日) ④11:00～ ⑤13:30～ ⑥15:00～

定 員：各回10名

参加費：700円(材料費、消費税込)

会 場：リビングデザインセンターOZONE 5階 monova

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時・参加人数を明記の上、メールにてお申込みください。
monova受付でもお申込可能です。

申込先メール：info@monova-web.jp

メール件名に「コースターワークショップ申込み」とお入れください。

※各回到空席がある場合は、事前のお申込み無しでも当日ご参加いただけます。直接monovaにお越しください。

※やむを得ず、開催が中止となる場合がございます。予めご了承ください。

【有限会社 野々山籐屋】愛知県東郷町にて籐職人の野々山夫妻2人で営む籐専門の会社です。古くから床材や家具の素材として日本人の暮らしに活用されてきた籐の研究を重ね、近年、籐の心地よさに消臭効果があることが分かりました。野々山夫妻は籐敷物のほかにも身近に使える消臭雑貨として「ムッシュラタン」シリーズを発表するなど、籐の可能性を拓ける活動をしています。

■ <http://www.nonoyama-touya.com/>

【5月5日開催】「こどもの日ワークショップ」 ～京都・新万葉染めでエコバッグを染めてみよう！～

お子様が楽しみながら学べる、エコバッグ染め体験



エコバッグイメージ

monovaは、「ものごころを伝える」をコンセプトにシェアショールームを展開し、日本各地のものづくりをご紹介します。その活動の一環として、お子様が参加できるワークショップも企画・開催しております。ワークショップでは「ものを大切にすることを育む」ことを目的としながら、お子様たちに「モノづくりの楽しさ」を体験していただきます。

今回は、こどもの日(5月5日)に、お子様向けワークショップ「新万葉染めでつくるエコバッグ染め体験」を開催いたします。

自然の染料を用いた「新万葉染め」に挑戦し、古代紫色のオリジナルエコバッグを作ります。紫色は、感受性を豊かにすると言われる色。お子様が自由な発想で染色できるよう、格子柄・ストライプ・ボーダーなど、さまざまな模様をご用意しております。

環境にやさしいエコバッグづくりを通じて、お子様が思い思いに創造力を発揮したり、楽しんだりしながら学べる機会となっておりますので、ぜひ奮ってご参加ください。

* 新万葉染めとは…

『新万葉染め』は、昔から使用されてきた天然色材をそのまま利用する技術です。基本的には“草木染め”と呼ばれる天然染料染めと同じで、草木や虫など自然由来の原料を用いた染色技法です。新開発の技法を加えることによって、古代の色調をわずかな原料で染め出すことができる、環境にも優しい染色技法です。



ワークショップイメージ

「こどもの日ワークショップ」

新万葉染めによるエコバッグづくり体験

<開催概要>

日時 : 2025年5月5日(月・こどもの日) 各回1時間/定員2名

①11:00～ ②13:30～ ③15:00～ ④16:30～

染色カラー : 古代紫色(格子柄・ストライプ・ボーダーの模様選択可)

対象 : お子様(親子での参加も歓迎) ※小学生以上の方対象

場所 : monova

所在地 : 東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 5階

参加費 : 3,190円(材料費、消費税込)

協力 : 京都川端商店

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時・参加人数を明記の上、メールにてお申込みください。

monova受付でもお申込可能です。

申込先メールアドレス : info@monova-web.jp

※メールの件名に「こどもの日ワークショップ申込み」とお入れください。

津軽燈LAB・monova主催
「津軽塗 真空断熱タンブラーづくり」ワークショップ開催！
 2025年5月24日（土）・25日（日）

青森県の伝統的工芸品「津軽塗」を施したユニークな商品を展開している
 「津軽燈LAB」の代表、高橋武敏氏によるワークショップです

大好評の津軽塗体験、新たにタンブラー登場！

毎回大好評の津軽塗ワークショップ。

今回は「真空断熱タンブラー」のワークショップを開催いたします。真空断熱タンブラーは、冷たいものは冷たく、熱いものは熱いまま楽しめるので、一年中重宝するアイテムです。ギフトにも喜ばれます。

津軽塗の工程は数多く、延べ**48工程**にも及びます。そのうち、津軽塗の独特の模様を作り出す「**荒研ぎ**」という工程を体験していただけます。紙ヤスリを使って水研ぎしていただく作業が終わりましたら、青森にて津軽塗の職人の手による「**艶つけ**」という作業に移行します。完成したものは、参加された皆様の元へ後日お届けいたします。

小学生にも楽しく取り組んでいただけることから、親子でのご参加も多いワークショップです。体験を通して、モノづくりの背景や文化・歴史などを学んでいただきながら、「ものを大切に作る心」も一緒に育てていけたらと思います。

皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。



【津軽塗 タンブラーイメージ】



【津軽塗体験 イメージ】

ワークショップ「津軽塗 真空断熱タンブラーづくり」

<開催概要>

日 時：2025年5月24日（土）・25日（日） 定員4名（各回）

①11:00～ ②12:30～ ③14:30～ ④16:30～

所要時間：約1時間30分

場 所：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

参加費：9,900円

※材料費・職人による仕上・配送料・消費税込の金額です。

主 催：津軽燈LAB・monova

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時・希望人数を明記の上、メールにてお申込みください。

monova受付でも申込可能です。

申込先メールアドレス：info@monova-web.jp

※メールの場合、件名に「ワークショップ申込み」とお入れください。

【津軽燈LAB】津軽燈LABは青森県弘前市に位置し、津軽の伝統工芸「津軽塗」・「こぎん刺し」・「あけび蔓細工」等、照明器具や小物に取り入れ、新感覚のデザイン・モノづくりを提案しています。代表の高橋武敏氏は、テディベア作家としても活動しており、2017年テディベアコンベンションで銅賞<カテゴリーD>を受賞しています。

■ <https://tsugaru-akarilab.jimdofree.com>

日本最小クラスのミニウォレット「Minitto/ミニット」特別販売会 & 歴史展

高級皮革クロコダイルや今話題のブッテローハッチ仕様など、数量限定で展示販売

2025年3月22日（土）～ 2025年4月29日（火）



香川県の革製品メーカー「ルボア株式会社」が手掛けるファクトリーブランド「BrEAKnoT/ブレイクノット」は、職人たちによる挑戦のためのランチタイムプロジェクトとして発足しました。小さくて使いやすい財布を目指した「Minitto」は、発売以来、多くの方に愛されて続けています。この度お客様の声にお応えして、「Minitto」特別仕様をmonova新宿ショールームにて先行販売することとなりました。希少なスモールクロコダイルを使用した「Minitto crocodile / 各色 ¥77,000～¥85,800」の他、「Minitto buttero hatch / Black ¥26,400」が初登場です。（価格は全て税込価格）期間中にご購入のお客様には、プレゼントもご用意しております。

そして今回は販売会と併せて「Minittoの歴史展」も同時開催いたします。Minittoのファーストサンプルから商品化までの貴重な試作品を展示。会期初日（3月22日）には、Minittoの生みの親でもある同社のプロダクトマネージャーとブランドマネージャーが来場予定です。なお、来場時限定企画として、通常香川本店のみの「セミアオーダー」も特別に承ります（別紙参照）。

「Minitto」は、ワイシャツの胸ポケットに収まるほどのコンパクトなサイズ感ながら、一般的な二つ折り財布と同様の収納力。旅先での使用や小さなバッグでのお出掛けにも便利です。性別・年齢を問わず様々な方におすすめです。クロコダイルは個性豊かで1点1点表情が異なり、完売次第終了となります。ぜひお早目にご来場ください。

日本最小クラスのミニウォレット「Minitto/ミニット」特別販売会 & 歴史展

<開催概要> ※限定品はなくなり次第終了

日 時：2025年3月22日（土）～ 2025年4月29日（火）
10:30～18:30 *水曜日休館

会 場：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー 5階）

主 催：ルボア株式会社

Minitto(ミニット)

サイズ：H80×W90×D20 mm

スペック：紙幣入れ、小銭入れ、カード室
ICカードポケット

推奨収納量：お札20枚・カード6枚・小銭30枚

【ルボア株式会社】香川県東かがわ市は、革手袋の製造が盛んな地域で国内生産の約90%のシェアを誇ります。1961年創業のルボアは、革手袋製造で培われた裁断・縫製等の職人の高い技術力を活かし革小物の製造販売を開始。「自ら使ってみたいもの」をコンセプトに作られ、使い勝手のよいシンプルで洗練されたデザインは海外でも評価されています。

■ルボア <https://ruboa.com/> ■BrEAKnoT <https://breaknot.ruboa.com/>

地域のものづくり企業向けのトークショー

TALK SHOW

作る力に、伝える力と売る力を。

気づいている人も多いかもしれませんが、すでに「いいモノを作れば売れる」――

そんな時代はすでに終わりを迎えました。

今、地域のものづくりに求められるのは“伝える力”と“売る力”。

デザイン、ブランディング、販路戦略までを実践する3名のプロが、リアルな事例とともに語るトークショー「地域のものづくり、課題とこれからの戦略」を開催します。

次の一步を考えるヒントがここにあります。是非、お気軽にご参加ください。

日時 2025年6月17日[火] 18:00～19:00

会場 ARIGATO Living

〒162-0807 東京都新宿区東横町4-2 神楽坂グリーンランドビル 6F

登壇者 五十嵐 洋 株式会社Casokdo 代表取締役

杉原 広宣 合同会社monova 代表

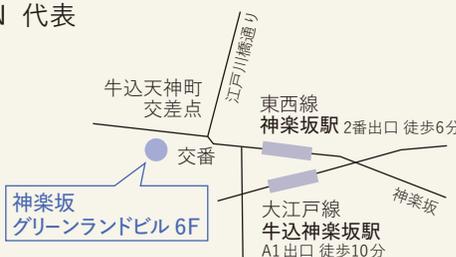
馬淵 晃 AKIRA MABUCHI DESIGN 代表

定員 20名 ※事前申込制

参加費 1,500円(税込) ※お茶・お菓子付き

主催 SIM

協力 ARIGATO Living / monova



SPEAKERS' PROFILE



五十嵐 洋 (いがらし ひろし)

PR・プロモーションディレクター

生活用品や地域産業のPR支援をメインに活動し、商品企画から販売戦略の立案、web制作をはじめとするプロモーションの支援まで行う。webショップ「ARIGATO GIVING」やハウススタジオ「ARIGATO Living」も手がける。



杉原 広宣 (すぎはら ひろのぶ)

地域のものづくり支援に20年以上携わり、約500社を支援。西新宿「monova」運営を通じ、ブランディングや販路開拓を実践的にサポート。



馬淵 晃 (まぶち あきら)

一級建築士

グラフィックから空間までジャンルを超えたデザインで、暮らしを豊かにするものづくりやブランディングを手がける。

お申し込み方法



下記のmonova宛のメールアドレスに、「会社名」、「氏名」、「参加者人数」を明記のうえお申し込みください。

メールの件名に「6/17トークショー参加」とお入れください。

お申し込みメールアドレス info@monova-web.jp

お問合せ先 monova

☎ 03-6279-0688

✉ info@monova-web.jp

6/17
TUE

地域のものづくり企業向けのトークショー
「地域のものづくり、課題とこれからの戦略」

SIM
Better Making.
Better Business.

ARIGATO *Living*

Japan creation space
monova